

作成日 1997年 5月 1日
改訂日 2017年 8月10日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	電解液 S-105		
会社名	株式会社 中央製作所		
住 所	名古屋市瑞穂区内浜町24番1号		
担当部署	研究開発部		
電話番号	052-821-6196	F A X	052-823-2796
整理番号	S - 1 0 5		

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

可燃性固体	: 区分外
自然発火性固体	: 区分外
自己発熱性化学品	: 区分外
水反応可燃性化学品	: 区分外

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	: 区分 4
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 区分外
特定標的臓器/全身毒性（反復暴露）	: 区分 1

環境に対する有害性

水生毒性（急性）	: 区分 3
水生毒性（慢性）	: 区分 3

絵表示またはシンボル



注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 飲み込むと有害 長期または反復暴露による臓器(甲状腺)の障害 水生生物に有害 長期的影響により水生生物に有害
注意書き	
安全対策	: 粉じん、ミスト、蒸気などを吸入しない。 環境への放出を避ける。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしない。 取扱い後はよく手を洗う。
救急処置	: 飲み込んだ場合：口をすすぐ。気分が悪いときは、医師の処置を受ける。 気分が悪いときは、医師の処置を受ける。
廃棄	: 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物		
化学名（又は一般名）	チオシアン酸ナトリウム水溶液		
成分及び含有量	チオシアン酸ナトリウム	14%	水 86%
化学特性（化学式）	NaSCN		H ₂ O
官報公示整理番号	1-160（化審法）		
C A S No.	540-72-7		
毒劇法	非該当		
P R T R 法	非該当		

4. 応急措置

- 皮膚に付着した場合： 多量の水で十分に洗い流す。
 眼に入った場合： 直ちに流水で十分に洗い流す。
 飲み込んだ場合： 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤： この製品自体は燃焼しない。
 使ってはならない消火剤： 特に無し
 特定の消火方法： 周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。
 消火を行う者の保護： 防火用保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 必要に応じて保護めがね、手袋を着用する。
 環境に対する注意事項： 河川、湖沼に直接流入させない。
 除去方法： 大量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い： 眼、皮膚に触れないよう必要に応じて適切な保護具を着用する。
 保管
 適切な保管条件： 容器は密栓して冷暗所に保管する。
 安全な容器包装材料： ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策： 取扱い場所近くに手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明示する。
 管理濃度： 設定されていない。
 許容濃度： 日本産業衛生学会(2009年度版)：設定されていない。
 ACGIH(2009年度版)：設定されていない。
 保護具
 手の保護具： 必要ならば不浸透性保護手袋を着用する。
 眼の保護具： 必要ならばゴーグル型保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態
 形状： 液体
 色： 無色透明
 臭い： 無臭
 pH： 6.5～7.5
 物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

沸点 : 約 100℃
 引火点 : 不燃性である。 発火点 : 無し
 密度 : 1.09
 溶媒に対する溶解性 : アセトン, エチルアルコールに可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常条件で安定である。
 避けるべき条件 : 日光, 熱
 混触危険物質 : 酸化剤
 危険有害な分解生成物 : 結晶を加熱すると窒素酸化物, 硫黄酸化物を生成する。

11. 有害性情報

急性毒性 : 飲み込むと有害 (区分 4)
 経皮 : データ不足のため分類できない。
 吸入 (蒸気) : データ不足のため分類できない。
 吸入 (ミスト) : データ不足のため分類できない。
 ラット 経口 LD50=764mg/kg
 皮膚腐食性・刺激性 : 区分外
 水溶液の pH はほぼ中性であり, 区分外とした。
 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データ不足のため分類できない。
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない。
 皮膚感作性 : データ不足のため分類できない。
 生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない。
 発がん性 : データ不足のため分類できない。
 生殖毒性 : データ不足のため分類できない。
 特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : 中枢神経系の障害のおそれ (区分 2)
 中枢神経系に影響を与え, 興奮, 痙攣を生じることがある。
 特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : 長期または反復暴露による中枢神経系, 甲状腺の障害のおそれ (区分 2)
 中枢神経系, 甲状腺に影響を与え, 機能障害, 甲状腺機能低下を生じることがある。
 吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生体毒性
 魚毒性 : 水生毒性 (急性) : データ不足のため分類できない。
 水生毒性 (慢性) : データ不足のため分類できない。
 残留性/分解性 : 難分解性でないと判断される物質である。
 土壌中の移動性 : データなし

13. 廃棄上の注意

測定後の液 : 水で希釈(20 倍以上)して排出する。排水処理装置がある場合は, そのまま酸アルカリ系に排出する。
 未使用液 : 水で希釈(20 倍以上)して排出する。

排水処理装置がある場合は、そのまま酸アルカリ系に排出する。
空容器は内容物を水洗いした後、産業廃棄物として処理する。

14. 輸送上の注意

- 国連分類 : 分類基準に該当しない。
国内規制 : 適用法令無し。
輸送の特定の安全対策及び条件 : 容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法 : 非該当
毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 非該当
消防法 : 非該当

16. その他の情報

引用文献

- ① **Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed N.I.Sax** 他編
- ② 15710の化学商品, 化学工業日報社 (2010)
- ③ 化学大辞典 共立出版社 (1963)

* この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。

また、含有量、物理/化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の手配を対象としたものであり、特殊な手配をする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。